

# 剣風



事務局 〒330-0074  
さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
浦和合同庁舎 4階  
Tel (048)834-8869  
Fax (048)834-8879  
<http://www.saitama-kendo.or.jp>  
(編集責任者 佐藤義則)

第21号 令和6(2024)年3月31日発行 (題字 元会長 野澤 治雄)

## 令和5年度 埼玉県スポーツ賞 「栄光賞」を受賞

第15回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の優勝を讃えて、埼玉県スポーツ協会より  
(公財)埼玉県剣道連盟に「栄光賞」が授与され、栄光旗が贈られた。



## 今期の公益事業1部会の課題と対策

公益事業1部会長 爲谷 健一

その概要について

### 1 課題

- (1) 女子講習会について
- (2) 中体連の審判、日本剣道形について

### 2 対策と概要

- (1) 女子講習会について

講習会というと技術、試合の成績に目が行きがちであると思われます。

女性の目から見たきめ細かな暖かい指導があるのではないのでしょうか。

例：所作等の指導

各種大会に行きましても下足の揃っていない会場が多く見受けられます。

こうした際の指導法は、女性の方が言葉使いも生きてくると思います。

強くなることだけが剣道ではありません。これからの人生を生きていく上で何が大切かを教えることが剣道だと思います。

- (2) 中体連の審判、日本剣道形について

地区予選会に地区剣道連盟の審判を加えて実施している所と実施していない所があると思います。

技術言葉の「相互互換性」が必要と思われます。

その際に審判の上手、下手を言わないことです。

お互いに勉強ですので、でないとも長続きしません。

そして、緊密化しつつ講習会にきてもらうというのも一つの方法です。

上記のような方法で今後の事業を進めていきたいと思っております。



## 今期の公益事業2部会の課題と対策

公益事業2部会長 齋藤 茂樹



公益事業2部会（公2部会）は7名の理事で構成され、主に予選会・強化全般・練習会の事業を行っています。

各大会の予選会では、コロナ禍により無観客で実施してきましたが、本年度より有観客で実施できるようになり、選手の意識向上に加えて観客や応援者のモチベーションも高まり、満足のいく予選会が行われました。やはり無観客よりも有観客で行われた方が、緊張感や予選会の雰囲気も一段と盛り上がったのではないかと感じられましたし、今後も予選会の運営が円滑に進められるよう努力してまいります。

強化全般では、月2回程度の強化練習会を実施し、また東日本練成大会・他県遠征試合等も実施しました。その結果、都道府県女子剣道大会優勝をはじめ各大会で成果を上げています。今後の課題としては、2月末までに公2強化担当と強化委員会で、年間強化行事計画を協議し埼玉県剣道連盟事業計画に年度当初に載せ、強化選手が事前に強化計画を把握できるようにし、また状況によって回数や内容についても工夫をし、柔軟性をもって実施していく事も必要となると思います。

練習会においては、コロナ禍で中止していた講習会・大会後の稽古会の実施を検討しています。また月例稽古においても、今年度途中から稽古内容を変更し、前半20分は中学生・高校生の指導稽古、後半40分は一般の指導稽古としました。稽古に見えた方々からも好評を得ており、多くの会員皆さんの参加を願っています。

# 私の修業時代

教士八段 向田 信行



「全国大会優勝」を目標に昭和49年開校二年目の埼玉栄高等学校に就任した。昭和56年山梨インターハイでベスト8になった。九州大会・玉竜旗大会優勝の八代東高校に2対2の大將戦の末面を決めて勝った。会場が騒然となった。表彰式の時にPL学園の川上岑志監督に話しかけられた。「埼玉栄さん、ウチが優勝できたのはアントトコのお陰や。ありがとう」その時に練習試合をお願いして埼玉栄の遠征練習試合が始まった。

東北でインターハイがあれば、帰りは小牛田農林高で練習試合。関西でインターハイがあれば、PL学園、和歌山東高、正強高と練習試合。九州でインターハイがあれば、高千穂高、八代東高、福大大濠高と練習試合をして帰った。その際必ず強豪校の先生方に稽古をお願いした。どちらの先生も強かった。自分の剣道そして監督としての修業をさせていただいた。お陰で生徒はインターハイ個人3位、団体3位、全国選抜大会2位、国体総合2位の成績を残す事ができた。感謝。

特に和歌山東では早朝5時頃着いた。数分後に高千穂のバスが到着した。八段に合格したばかりの吉本政美先生に稽古をお願いしたが「お前気違いか」と笑われた。しかし、着替えて早朝にも拘わらず稽古をつけて下さった。その時若手八段とは「こんなにも真っ直ぐな剣道をするものか」と勉強になった。

埼玉栄で部活動の休日には朝6時に家を出て野間道場で7時から8時の稽古。そのまま学校に行って部活の稽古をした。野間道場には、中学3年の時に巣鴨学園OBの先輩に連れて行っていただいて以来通うようになった。持田盛二範士に何度か稽古をいただいたが、中学生高校生のレベルだったので「一番上座で元立ちをする偉い人。天覧試合で優勝した人。優しい稽古をする人」という事しか感じる事ができなかったのは甚だ残念である。一方、鶴海岩夫範士、阿部三郎範士、森島健男範士は構えた時から剣先が強く“圧倒的な気位”で大いに鍛えていただいた。「初太刀一本千本の価値」充実した氣勢適正な姿勢をもって

初太刀自分の最高の面（胴に返される）

二本目自分の渾身の面（出鼻面を打たれる）

三本目自分の最高の小手（摺り上げられる）

四本目自分の最高の小手面（面胴を打たれる）

掛り稽古になる。そして「参りました」で切り返し「有難うございました」で二分程で終る。元立ちの若い頃、一番強かった頃を偲ばせていただき、真似させていただくのである。稽古とは古一いにしえを稽一比べる考える事である。この事は巣鴨学園で佐々木二郎先生に、後に野間道場で森島健男範士に教えていただいた。

埼玉県では市川彦太郎範士、大久保和政範士、野澤治雄範士には埼玉栄の師範としておいでいただき、私が生徒よりも速く面を着けて一番に稽古をいただいた。檜崎正彦範士、根岸一雄範士には可愛いがっていただき、強化練習会で地力をつけていただいた。全国大会で優勝入賞できたのも、八段に合格できたのも先生方のお陰で感謝幸福である。

# 「生涯剣道人を訪ねて」

インタビュー 剣道教士七段 上田 睦雄先生

Q 1 上田先生、お若く見えますがおいくつですか。

A 現在、89歳です。今年の5月30日に90歳を迎え、「卒寿」となります。

Q 2 いつ頃、何歳から剣道を始められましたか。

A 昭和48年、40歳から始めました。

Q 3 剣道を始めたきっかけは何ですか。

A 昭和44年の秋に、現在のさいたま市北区日進町2丁目自治会の外部団体として少年剣士会が発足しており、私の息子が小学校2年生で入会し、私も役員として入会しました。そこで中村吉五郎先生（剣道範士）より、竹刀の修理等をご指導していただきながら剣道も教えていただくようになったことがきっかけです。

Q 4 剣道を長年続けられている秘訣は何ですか。

A 剣道から学んだこと、それは自己管理の徹底です。身体は自分が壊すから壊れる。自分の体を管理する意識を持つこと、自らを律し規則正しい生活をおくこと等です。  
また、子供を指導では、器用な子不器用な子様々ですが、その子達の成長していく過程に立ち会えることが楽しいのです。

Q 5 稽古は週何日くらいされていますか。

A 月曜日に日二剣道場、火曜日と木曜日に県立武道館、金曜日に南剣友会で稽古していますので、週4日です。

Q 6 県立武道館の剣道講師は何年くらいされていますか。

A 平成15年に浦和にあった県立武道館が上尾へ移った時から始めたので、約20年になります。  
身体が丈夫なため、休んだことがありません。

Q 7 上田先生の御家族で剣道や武道に関わっている方はおりますか。

A 長男の上田睦也が剣道錬士六段、杖道錬士六段、長男嫁の上田花代子が剣道錬士六段と杖道教士八段、長女の子供で私の孫の上田安理が剣道四段で、私と合わせて4人が武道をやっております。

Q 8 稽古で気を付けておられることは何ですか。

A 中途半端は怪我のもと。大きな声を出し、身体全体を使って稽古をします。  
道場では、仕事や学校で遅くなっても、たとえ30分でも稽古に来るように指導しております。

Q 9 今まで剣道に関わった中でよい思い出は何ですか。

A 70代始めに、ねんりんピック鹿児島大会に出場したことです。全日本選手権大会優勝者の末野先生に審判をしていただきました。  
また、全日本東西対抗剣道大会では、末野先生と有満先生にお会いすることができ、鹿児島県大会のお礼を申し上げたり、お話をさせていただきました。

Q 10 好きな言葉（座右の銘）、好きな食べ物は何ですか。

A 「百花繚乱」、「永遠に生きるかのように学べ、明日死ぬかのように生きよ。」、「和顔・言辞施」が好きな言葉（座右の銘）です。  
好きな食べ物は、「まぐろの中トロ」と、エネルギー源の「白米」です。



以上です。ありがとうございました。

（聞き手：中村好一 剣道教士七段）

## 八段昇段にあたって

埼玉県警察 剣道教士八段 小林 憲司



まず、今回八段昇段できたことに対してご指導いただいた埼玉県剣道連盟相談役山中茂樹先生、会長栗原憲一先生、副会長齋藤茂樹先生、加治屋速人先生、大澤規男先生、埼玉県警察剣道連盟金田孝行先生等、久喜剣道連盟会長加庭栄之助先生、鷲宮剣道クラブ指導者若林耕多先生他、埼玉県の八段の先生方、先輩、剣友、後輩等、皆さまのおかげで昇段することができました。今広報誌をもってお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

今回八段審査で、私自身が心掛けて稽古したところ、審査当日の心構え等、拙い経験ですが、参考になればと思ひ述べさせていただきます。

私は、八段審査には52歳から挑戦を始めました。

審査を受験する際、高校の恩師から、八段合格するためには「基本稽古、打ち込み稽古、掛り稽古をすること」「より多くの八段の先生にかかること」と指導されました。

一般の道場等での稽古は基本稽古、打ち込み稽古、掛り稽古などはあまり稽古していないところが多いと思います。稽古となると地稽古、指導稽古が中心となり、なかなか単純な稽古、きつい稽古を避けがちです。無意識に出る技はこの稽古を積まないと技として出ません。基本を見直すことが審査合格の築きにつながります。

また、より多くの八段の先生に稽古をお願いすることは、審査に合格するための必要なことを先生方が指導していただくものととらえていました。自分では気がつかないところを先生方は指導します。その指導を真摯に受け止め稽古していくことが合格の秘訣ではないかと思ひます。

そこで私が八段の先生方に稽古をお願いするときに心掛けていたことを述べたいと思ひます。

一点目として、八段の先生の構えを崩し、崩れたところを打ち切るということです。

八段の先生は身構え、気構えができています。その構えを崩すことは容易ではありません。だからこそそこを挑んでいくことが大切です。

二点目は、足を継がずに打ち切ることです。

足を継がずに打ち込むことはなかなかできません。自分自身ができていると思ひていても、ビデオ等で稽古等を見直したとき、多くの方は足を継いで打っています。

三点目は、八段の先生と稽古をお願いする際、気を切らないで稽古することです。これは体力面、気力面の修行に繋がります。立会で厳しい場面等に出くわしたとき気力体力が続かないと有効打突に繋がりません。

この三点を心掛けながら八段の先生に稽古をおねがいしていました。私自身すべてができていたかというとうそではないと思ひます。ですがこのようなことを心掛けてコツコツと稽古をすることが大切だと思ひます。

次に、審査当日の心構えについてです。

私は審査前日に審査会場の道のりなど下見を行いました。これは当日慌てないためにです。審査当日慌ててしまうと自分で思い切った剣道ができません。審査当日は落ち着いた気持ちで審査に挑むことが大切です。そのために前日の下見等を行っていました。また、当日は時間に余裕を持って行動し平常心で審査に向かうことを心掛けました。審査本番は今まで稽古で積んできたことを発揮する、悔いのない立会をすることを心に決め審査に挑んだことは覚えています。

以上が私の八段審査に向けて行っていたことです。高校の恩師、大学の恩師から、「八段昇段するには近道はない。基本稽古、打ち込み稽古、掛り稽古をコツコツと稽古しなさい。」この言葉を信じて、厳しい稽古に挑み目標を達成しました。努力したことはいつかは実ります。決してあきらめず努力することが肝要かと思ひます。

最後に指導していただいた先生方に感謝し、ご恩に報いるため今後とも努力し、また埼玉県剣道連盟の発展に微力ながら全力を尽くしていきたいと思ひます。

## 第71回全日本剣道選手権大会にて優秀選手賞を授与されて

橋本 桂一

3年ぶり7回目の全日本選手権大会で2回目の最年長出場、しかも今回は圧倒的年長の43歳ということで、様々な方からお声掛け頂けて大変心強く感じました。日頃から埼玉県剣道連盟で鍛えて下さった諸先生方には感謝の言葉以外思いつきません。

昨年度は予選の日にコロナ明け初日で出場権を逃し、一昨年度も予選直前で高熱を出して予選敗退、今年は体調管理を徹底し食事制限して予選会に臨んだ結果、本大会出場権を獲得することが出来ました。(少し痩せすぎてしまいい今でも体重が戻りませんが)

3年ぶりの全日本でしたが、日本武道館での全日本は5年ぶり(2020オリンピック日本武道館の改築のため)で、増築された通路などに迷いながら選手控え室まで向かいました。

試合は心穏やかに相手と構え合って相手が本能で動く機会を打とうと考えていましたが、終始心が整いつまらない中で試合を進めていた状況でした。

結果は今大会優勝者の20歳下の榎田選手(広島)に三回

戦で敗れベスト16でしたが、11年ぶりの優秀選手賞を頂くことが出来ました。勝っても負けても清々しい気持ちで終える事を念頭に戦うと決めていた事が奏功したのかもしれませんが。

初めて出場した時にもう少しで手が届くかと思った感覚から、直近数回の全日本では壁の高さを強く感じ、そろそろ潮時かと私なりに考えていましたが、今大会で出場選手を観察すると、まだまだ戦えると感じる場面が多々あり、あと数年一つずつ階段を登れるように頑張ろうと意欲が湧きました。

11月3日文化の日に日本武道館で試合ができるというのは剣道人にとってこの上ない喜びと荣誉です。キラキラした雰囲気の中で一日を過ごす事が出来る特別に幸せな時間です。私の競技者としての人生も残りわずかですが、より一層剣道に向き合い濃密なものにすべく、次回も次々回も挑戦出来るように心も体も鍛え直している最中です。今後も皆様と是々非々、切磋琢磨できますことを楽しみにしております。

最後になりますが、埼玉県剣道連盟の飛躍・躍進をお祈りするとともに、皆様のご健康を心からお祈りいたします。

## 怪我からの復活で代表に

埼玉県警察 宮沢 彩夏

私は第61回、62回全日本女子剣道選手権大会に埼玉県代表として出場させていただきましたがそこに至るまではとても険しい道でした。

令和元年に埼玉県警察官を拝命後コロナ禍の影響により警察の術科禁止が約二年続き、解禁された矢先に左手首の靭帯を断裂し、復帰して選手権初出場後に再断裂しました。

思い返せば、四度の手術を経験し私の剣道人生は怪我との戦いでもありました。

昨年手術は、当初復帰まで九ヶ月かかる見込みで、その年の大会は諦めなければならぬ状況でした。

神様は何故こんなに試練を与えるのだろうと心が折れそうでしたが、怪我後の方が強くなったと言ってもらえるように、体幹やランニング、水泳、メンタルトレーニング等思い付くもの全て実施し自分が選んだ道を最後まで信じてやり遂げました。

その結果、復帰が早まり第62回大会予選で優勝し再び埼玉県代表となることができました。

最後に、私の強みは気持ちを前面に出して戦うことですが、これは怪我の経験があったからこそだと思います。

これからも、どんな困難に直面しても諦めず、支えてくれる方々に感謝し、同じような境遇で苦しんでいる人に勇気を与えられるような剣道がしたいです。

## 第18回全日本少年剣道優勝大会に参加して

埼玉県チーム監督 大河原直弘

第18回全日本少年剣道優勝大会において、予選リーグ、対沖縄5(8)-0(2)、対大阪B2(3)-2(2)と2勝し、決勝トーナメントに進み、1回戦、対高知2(3)-0(0)、準々決勝、対和歌山0(0)-1(1)という戦績で小学生の部ベスト8の結果を残すことができました。

監督として試合前に選手に話したことは、勝たなければいけないというプレッシャーはない、自分の持っているものを活かす、試合を楽しむ、そして、一人一人が後に繋げる試合をしようということでした。先鋒の深澤君、次鋒の石黒君、中堅の沼田君、副将の富永君それぞれの持ち場で

自分の剣道を活かして後に繋げる試合展開をし、それを受け大将の石井君は試合に臨んでくれました。和歌山には惜敗したものの大将戦まで勝敗がわからない試合展開をすることができました。

試合の間には、5人で「あの相手には、こんな技が通じるよね。」などと次の対戦チームを分析し合っていました。また、試合前には石井君が、キャプテンとして円陣を組みチームを鼓舞する声かけを行ってくれました。一人一人が日頃の稽古の積み重ねの中で培ったものを活かしてくれた大会だったと思います。最後になりましたが、選手を日常指導していただいている各団体の先生方と様々なサポートをしていただいた保護者の方々に感謝いたします。

## 第45回埼玉県剣道大会中学の部優勝者インタビューから

女子優勝者 飯塚咲結(朝霞市立第二中学校)

男子優勝者 原 啓大(城北埼玉中学校)

優勝の喜びを誰に一番に伝えたいですか。

飯塚さん：家族です。

原さん：両親です。

それはなぜですか

飯塚さん：両親が日々心の支えになってくれたからです。

原さん：辛いときいつも両親が支えてくれたからです。

今日の試合にはどんな気持ちで臨みましたか。

飯塚さん：しっかりと立ち向かい、捨て身の技を打つ

原さん：勝ちたい

今後の目標は何ですか

飯塚さん：学総体で優勝し、全国大会に出場したい。

原さん：高校生のように強くなりたい。

# 令和5年度大会記録

## —全国大会—

### ○第45回全日本高齢者武道大会(R5.6.5)

- ・団体 女子3位 先鋒 関口敦弥 中堅 青木サク子 大将 永松富士恵)
- ・個人 寿B組 3位 福田健治 C組 3位 上原宏 女子B組 2位 関口敦弥

### ○第15回全日本都道府県対抗剣道優勝大会(R5.7.9)

- 優勝 埼玉県
- 先鋒 森 柚乃 次鋒 小川真英 5将 小川梨々香 中堅 志藤綾子 3将 渡曾愛梨 副将 村山千夏 大将 市村麻美子

### ○第54回全国高等学校定時制通信制剣道大会

- ・団体 男子3位(先鋒 高木鴻如 次鋒 梅原誠斗 中堅 田崎優斗 副将 菊地一之輔 大将 大野寛貴)
- 女子3位(先鋒 角田結菜 中堅 高田美咲 大将 福島珠々)
- ・個人 女子2位 福島珠々

### ○第65回全国教職員剣道大会(R5.8.10)

- ・団体 第3位(先鋒 貝塚脩悟 次鋒 岩崎竜大 中堅 佐々木優人 副将 浅野 猛 大将 菊地道隆)

### ○第50回全日本杖道大会(R5.10.15)

- ・七段の部 3位 松本保典 平野弘美

### ○第55回全日本官公庁剣道大会(R5.10.22)

- ・男子個人 2位 茂田大貴

### ○第71回全国青年剣道大会(R5.11.11)

- ・男子団体 2位(先鋒 井田光哉 次鋒 品田真洋 中堅 川上拓真 副将 岩田真行 大将 茂田大貴)
- ・女子団体 3位(先鋒 河森明依 中堅 大久保美子 大将 伊東有菜)

## —関東大会—

### ○第62回関東7県対抗剣道大会(R5.7.23)

- 優勝 埼玉県

### ○第48回関東中学剣道大会(R5.8.9-10)

- ・男子団体 3位 北本中学校
- ・女子団体 3位 越谷富士中学校
- ・女子個人 優勝 伊東茉瑚(越谷富士中学校)

## —全国大会予選—

### ○第35回ねりんピック予選(R5.4.2)

- 先鋒 奈良利明(朝霞) 次鋒 赤岩伸洋(本庄) 中堅 長谷川克己

- (越谷) 副将 立山健治(朝霞) 大将 片倉博己(杉戸)

### ○特別国民体育大会成年の部予選(R5.5.20)

- ・男子団体 先鋒 貝塚脩悟(高校) 次鋒 足立柳次(警察) 中堅 橋本桂一(東松山) 副将 菊地博之(警察) 大将 金田孝行(警察)

### ○特別国民体育大会成年の部予選(R5.5.20)

- ・女子団体 先鋒 小川梨々香(東松山) 中堅 志藤綾子(東松山) 大将 村山千夏(警察)

### ○第62回全日本女子選手権予選(R5.7.17)

- 1位 宮沢彩夏(警察) 2位 石川万尋(川越) 3位 小川梨々香(東松山)

### ○第71回全日本剣道選手権予選(R5.8.12)

- 1位 足立柳次(警察) 2位 橋本桂一(東松山) 3位 精松 慎治(警察)

### ○インターハイ予選(R5.6.21)

- ・男子団体 1位 本庄第一 2位 城北埼玉
- ・女子団体 1位 淑徳与野 2位 星野
- ・男子個人 1位 相川琥鉄(本庄第一) 2位 鈴木健心(埼玉栄)
- ・女子個人 1位 森 柚乃(本庄第一) 2位 山田はな(星野)

### ○全国中学剣道大会予選(R5.8.9-10)

- ・男子団体 1位 北本 2位 越谷富士
- ・女子団体 1位 越谷富士 2位 朝霞第2
- ・男子個人 1位 吉野一真(北本) 2位 北脇大翔(蓮田南)
- ・女子個人 1位 伊東茉瑚(越谷富士) 2位 野瀬くるみ(川越大東)

### ○第46回全国スポーツ少年団剣道交流大会予選(R5.12.10)

- ・団体戦 1位 宮代剣友会(杉戸)
- ・個人戦 中学男子 1位 吉田竜太郎(熊谷市剣道) 中学女子 1位 川上里奈(宮代剣友会)

## —県内大会—

### ○第11回埼玉県杖道大会(R5.6.11)

- 優勝 杉崎 利春(久喜杖道会)

### ○第53回埼玉県居合道大会(R5.7.8)

- 優勝 武藤 幸枝(所沢)

### ○第48回埼玉県四地区対抗親睦剣道大会(R5.8.26)

優勝 南部地区

### ○第21回埼玉県剣道大会(小学生の部)(R5.10.28)

- ・3年生の部 橋本 翼(川口)
- ・4年生の部 関根剛士朗(北本)
- ・5年生の部 大泉 空志(北本)
- ・6年生の部 福島 誓(川越)
- ・団体戦 川口剣道連盟

### ○埼玉県剣道大会(高校の部)(R5.11.13)

- ・男子個人戦 1位 小林洸太(城北埼玉) 2位 和藤龍之介(川越) 3位 田中勇翔(西武台) 3位 小池悠太(城北埼玉)

- ・女子個人戦 1位 中村陽向(本庄第一) 2位 美濃島ゆうな(淑徳与野) 3位 柳瑠里(淑徳与野) 3位 白井里緒菜(本庄第一)

### ○埼玉県剣道大会(中学校の部)(R5.11.14)

- ・男子個人戦 1位 原 啓太(城北埼玉) 2位 松本慶太(川口北) 3位 大澤煌太・吉田昊之介(皆野)
- ・女子個人戦 1位 飯塚咲結(朝霞第二) 2位 増淵小月(本庄第一) 3位 川上裕奈・川上里奈(大沼)

### ○令和5年度中学剣道新人戦(R5.11.15)

- ・男子団体戦 1位 朝霞第二 2位 本庄第一 3位 城北埼玉 3位 皆野
- ・女子団体戦 1位 春日部大沼 2位 朝霞第二 3位 宮代百間 3位 川越大東

### ○第68回埼玉県剣道大会(一般の部)(R6.2.17)

- ・初~4段の部 1位 但馬 圭太郎(警察) 2位 渡辺 悠斗(警察) 3位 鈴木優太郎(大学) 3位 星 歩斗(川越)
- ・5.6.7段の部 1位 野稲 陸(警察) 2位 川上 拓真(警察) 3位 精松 慎治(警察) 3位 小林 竜也(北本)
- ・女子の部 1位 小川梨々香(東松山) 2位 志藤 綾子(東松山) 3位 森元奈々子(大学) 3位 星野 絢音(久喜)

# 称号・段位取得者一覧 (令和5年度8月~12月)

## 称号

### 剣道教士

令和5年11月15日

葛西 律子(草加)  
小森新一郎(草加)  
高橋 幸一(草加)  
佐々木 守(越谷)  
松浦平八郎(越谷)  
釜下 基(吉川)  
石井 和子(幸手)  
田宮 正美(加須)  
青鹿 均(加須)  
角屋 弘(東入間)  
樋村 裕之(狭山)  
城 孝男(狭山)  
中山 英宣(狭山)  
山木 賢蔵(川越)  
圓山 善規(川越)  
鈴木藤五郎(川越)  
加藤 恵司(飯能)  
田島 治夫(西入間)  
野口 達雄(西入間)  
片岡 祥子(東松山)  
陸名 勝尋(小川)  
小田井貞雄(川口)  
山口 英邦(川口)  
内田 宏(川口)  
中嶋 宏幸(朝霞)  
渡邊真太郎(朝霞)  
中村 亮(大宮)  
岩崎祐一郎(大宮)  
柳澤 昌秀(上尾)  
原口 良一(熊谷)  
本郷 利枝(高校)

### 居合道教士

令和5年11月15日

奥原 茂弘  
島村 公平  
萩倉 健一郎  
北條 元晴  
中村 芳勝  
清水 芳明  
瀬川 光二

### 剣道錬士

令和5年11月15日

萬代 佳裕(草加)  
末田久美人(草加)  
小宮 知幸(八潮)  
酒井 正己(越谷)  
石黒 一郎(春日部)  
高橋 省三(杉戸)  
細井 正敏(久喜)  
録澤 明親(久喜)  
明石紀久子(久喜)  
岩橋 浩志(久喜)  
田中 三郎(久喜)  
中武 定義(行田)  
河原木 豊(行田)  
吉澤 達矢(東入間)  
齋藤あかね(狭山)  
古林 律子(入間)  
長富 幸美(入間)

岩崎 幸一(入間)  
栗原 広行(川越)  
國本 勇太(飯能)  
岩田 明広(西入間)  
齊藤 一貴(西入間)  
齋藤 守之(東松山)  
中島 恵(川口)  
白倉 正悟(川口)  
古澤 久枝(川口)  
箭内美奈子(川口)  
高木 堅志(川口)  
吉田 洋(朝霞)  
松村 修一(朝霞)  
小森 一英(朝霞)  
大森 順子(浦和)  
木戸 雅人(浦和)  
谷之口一彦(浦和)  
佐藤 和紀(浦和)  
八幡 健二(大宮)  
中池 司郎(北本)  
小宮山仁士(熊谷)  
関根みどり(秩父)  
藤澤 洋一(秩父)  
黒田 亮一(小鹿野)  
小柳謙太郎(警察)  
小島 慎介(警察)  
尾上 浩一(警察)  
高橋 武司(警察)  
井之上昂大(警察)  
板垣 裕一(高校)  
千島 貴弘(高校)

### 居合道錬士

令和5年11月15日

松本真之介  
仁尾 竜大  
新井 良弘  
吉田美智子  
柏倉 有  
萩原 正道  
青木 隆一  
出口 正人  
須永 昇一

### 杖道錬士

令和5年11月15日

小山 大器

## 段位

### 剣道七段

令和5年8月5日(新潟)

鈴木 崇仁(八潮)  
内藤 貴文(所沢)  
菊川 隆行(東入間)  
新 泰幸(狭山)  
坂本 満(入間)  
大澤 芳昭(川口)  
高木 堅志(川口)  
武田 亘生(川口)  
脇田 健之(朝霞)  
横田 博(浦和)  
佐々木英和(浦和)  
小林 利充(大宮)

池上八重子(上尾)  
小暮 敏夫(熊谷)  
谷川 裕保(警察)  
令和5年8月26日(福岡)  
野口 利明(浦和)  
令和5年11月11日(愛知)  
三戸 章義(東入間)  
鈴木 真一(蔵)  
令和5年11月16日(東京)  
結城 直俊(草加)  
高木 良男(越谷)  
小森谷英敏(加須)  
長沼 秀和(羽生)  
青柳 修(入間)  
東 浩(川口)  
山倉 真二(川口)  
中村 太一(浦和)  
國定 弘行(大宮)  
定森 茂(大宮)  
落合 洋司(大宮)  
宮尾 均(大宮)  
茂木 英郎(上尾)  
澁川 晴俊(鴻巣)  
寺島 正義(鴻巣)  
山下 未来(本庄)  
新井 義久(高校)

### 剣道六段

令和5年8月6日(新潟)

加藤 直也(越谷)  
岡田 和也(越谷)  
前野 辰夫(杉戸)  
小澤 敏雄(久喜)  
古川 貴博(久喜)  
倉持 貴広(久喜)  
川村 幸(所沢)  
落合 健次(所沢)  
小野 勝三(狭山)  
産賀 崇由(入間)  
八木 良典(川越)  
小嶋 祐貴(川越)  
仁宮 得市(東松山)  
上野慶一郎(川口)  
大津 智章(川口)  
茂田 千宏(川口)  
池田 優典(朝霞)  
石早 達彦(朝霞)  
奥村 拓也(大宮)  
逸見 厚志(大宮)  
小川 智広(大宮)  
高田 浩史(上尾)  
門脇 智(熊谷)  
千島 京香(秩父)  
沼崎 拓真(警察)  
秋山 将洋(警察)  
弦卷 秀拓(警察)  
小沢 昭二(高校)  
寺田 有希(高校)  
小林 彩香(高校)

令和5年8月27日(福岡)  
杉森 勝(吉川)  
令和5年11月12日(愛知)  
渡辺 誠一(久喜)  
熊谷 嘉弘(川越)  
古屋 一樹(小川)  
令和5年11月15日(東京)  
関根 誠(越谷)  
小川 修宏(越谷)  
池田 慎也(越谷)  
大塚 高志(越谷)  
仁尾 竜大(越谷)  
大津 博儀(春日部)  
伴野 文明(春日部)  
大園 勝洋(杉戸)  
田口 裕明(久喜)  
森川 正浩(久喜)  
大木 直樹(久喜)  
佐々木信行(幸手)  
堀口 雅人(加須)  
谷口 勝己(行田)  
三田 幸司(飯能)  
高木 洋(西入間)  
志藤 綾子(東松山)  
村田 勇輝(川口)  
村田 潤子(川口)  
平山 茂樹(蔵)  
猪ノ口洋平(朝霞)  
工藤 健吉(朝霞)  
鈴木 孝昌(朝霞)  
青鹿 松一(浦和)  
村松 和則(浦和)  
羽鳥翔太郎(浦和)  
中村 唯(浦和)  
小野 洋輔(大宮)  
宮谷 定雄(大宮)  
吉村 浩年(大宮)  
森 正真(鴻巣)  
川上 拓真(警察)  
高梨 敬輔(警察)  
畠山 翔太(警察)  
高井 俊孝(警察)  
岡田 雅人(警察)  
山田 裕人(警察)  
泉 和毅(高校)

### 剣道五段

令和5年11月11日(宮代町総合運動公園)

牛山 来美(草加)  
柳沢 章仁(草加)  
茅野 宏信(越谷)  
岡野 晴一(吉川)  
会田 主(吉川)  
矢敷 修造(吉川)  
宮本 賢治(春日部)  
相澤 竜也(久喜)  
大野 雄大(久喜)  
川上 英樹(加須)  
村上 享史(加須)  
有賀 恭子(所沢)  
渋谷 敦(東入間)

石川 雅友(入間)  
加藤 明子(川越)  
原 英行(川越)  
秋山 貴寛(川口)  
中山 善夫(川口)  
野島 茂勝(川口)  
内田 喜生(戸田)  
大林 翔大(浦和)  
岡 晃史(大宮)  
山本 克久(大宮)  
小宮 健史(大宮)  
富岡 美彦(大宮)  
高橋 鯨丞(大宮)  
島田 義和(寄居)  
齋藤 洋平(本庄)  
塚原 潤(警察)  
童 毅影(国際)  
令和5年11月11日(宮代町総合運動公園)  
上木 和子(草加)  
鷹巢 定男(草加)  
岡田 昭(越谷)  
島村 明浩(越谷)  
浦木 要(吉川)  
佐原 永修(久喜)  
山口 勝(久喜)  
石毛 啓輔(久喜)  
大塚 徹(幸手)  
花木 章吾(羽生)  
坂本 温哉(羽生)  
石井 隼翔(羽生)  
八巻 拓夢(羽生)  
二神 智子(所沢)  
大久保英彦(東入間)  
栗原ひろ美(狭山)  
荒木 秀次(狭山)  
大原 憲(入間)  
大原 一平(入間)  
町田さほり(入間)  
星 歩斗(川越)  
井口 信(西入間)  
山口みなみ(西入間)  
三浦ゆずり(東松山)  
西田 孝(小川)  
菅原 康祐(川口)  
篠 隼人(蔵)  
会田晃一郎(朝霞)  
工藤 諒裕(朝霞)  
中野 朋(朝霞)  
甲斐 聖菜(浦和)  
飯山 賢一(浦和)  
小林 美嬉(大宮)  
齊藤 航汰(大宮)  
稲貝瑛己実(鴻巣)  
長島 博庸(鴻巣)  
田口 亨(熊谷)  
小野澤安美(警察)  
大沢 虎樹(警察)  
竹林 健太(警察)  
土屋 航大(高校)  
奥山 寛太(大学)  
下山 智也(大学)

### 剣道四段

令和5年11月11日(宮代町総合運動公園)

上木 和子(草加)  
鷹巢 定男(草加)  
岡田 昭(越谷)  
島村 明浩(越谷)  
浦木 要(吉川)  
佐原 永修(久喜)  
山口 勝(久喜)  
石毛 啓輔(久喜)  
大塚 徹(幸手)  
花木 章吾(羽生)  
坂本 温哉(羽生)  
石井 隼翔(羽生)  
八巻 拓夢(羽生)  
二神 智子(所沢)  
大久保英彦(東入間)  
栗原ひろ美(狭山)  
荒木 秀次(狭山)  
大原 憲(入間)  
大原 一平(入間)  
町田さほり(入間)  
星 歩斗(川越)  
井口 信(西入間)  
山口みなみ(西入間)  
三浦ゆずり(東松山)  
西田 孝(小川)  
菅原 康祐(川口)  
篠 隼人(蔵)  
会田晃一郎(朝霞)  
工藤 諒裕(朝霞)  
中野 朋(朝霞)  
甲斐 聖菜(浦和)  
飯山 賢一(浦和)  
小林 美嬉(大宮)  
齊藤 航汰(大宮)  
稲貝瑛己実(鴻巣)  
長島 博庸(鴻巣)  
田口 亨(熊谷)  
小野澤安美(警察)  
大沢 虎樹(警察)  
竹林 健太(警察)  
土屋 航大(高校)  
奥山 寛太(大学)  
下山 智也(大学)

加藤 陸(大学)  
佐野 流翠(大学)  
小林 隼也(大学)  
菅原 琉楓(大学)  
齊藤陽菜乃(大学)  
赤星 海斗(大学)  
村田 雄弥(大学)  
中島 陵汰(大学)  
渡辺 康生(大学)  
令和5年12月10日(江戸川区スポーツセンター)  
若林 英雄  
令和5年12月10日(江戸川区スポーツセンター)  
松永 博文  
鹿山 勲  
令和5年10月29日(スポート総合センター)  
新留 和也(東入間)  
篠崎 聡(深谷)  
小鮫 昌一(深谷)  
藤巻 隆治(大宮)  
深田 武夫(秩父)  
小渡 吉明(大宮)  
名合 司寛(杉戸)  
中村 重勝(幸手)  
山下 夏実(浦和)  
岡江 早月(大宮)

### 居合道四段

令和5年10月29日(スポート総合センター)

野澤 奨(鴻巣)  
欧陽 建明(小川)  
室岡 拓磨(所沢)  
中村 俊之(川越)  
山田 成夫(所沢)  
鈴木 金矢(所沢)  
吉田 博(春日部)  
山本 健(越谷)  
山本 勉(所沢)  
北原亜紀子(川口)

### 杖道五段

令和5年10月9日(埼玉県立武道館)

石原 仁道  
笹部 慶江  
天羽 淑子

### 杖道四段

Arshia Hematpoor

飯田 篤功  
鈴木森司郎  
飯野 実  
吉野 智治

## 【訂正とお詫び】

剣風第20号の法人役員改選の記事の中で、以下の4氏の地区と芳名が記載されておりました。深くお詫びし、評議員であることを表記いたします。

杉戸 横山 久夫氏 久喜 瀧澤 晃氏 幸手 藤原 康人氏 加須 千葉 達也氏

## 編集後記

令和5年度、幼少年から高齢者の会員のお姿に目を向けた、新たな企画を盛り込んだ「剣風」、皆様の元気なお姿をお届けできればうれしいです。いかがだったでしょうか。取材にご協力いただいた皆様ありがとうございました。(佐藤義則)